

## ホームページ掲載文章

2012年3月以降に当院血液内科での研究「血液疾患における遺伝子変異解析」、「網羅的遺伝子解析を用いた骨髄増殖性腫瘍の病態解明と診断治療法の開発」に参加された患者さんに対するお知らせとお願い

順天堂大学付属順天堂医院血液内科では、2012年3月以降に当院血液内科での研究「血液疾患における遺伝子変異解析」、「網羅的遺伝子解析を用いた骨髄増殖性腫瘍の病態解明と診断治療法の開発」に参加された患者さんに対し、いただいた検体を外部施設へ提供し、網羅的な遺伝子解析を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

今回の解析の概要は、以下の通りとなります。

### 1. 試料・情報の利用目的、利用方法について

造血器腫瘍に特徴的な、新たな遺伝子変異を探索する目的で、核酸（DNA, RNA）を利用し、網羅的な遺伝子解析を行います。

### 2. 利用・提供する試料・情報について

解析のため、検体と共に疾患名を外部施設へ提供いたします。その他、検体提供者を特定する氏名などの情報は、提供されることはありません。

### 3. 利用する者の範囲

京都大学

### 4. 試料・情報の管理について

下記【連絡先】をご参照ください。

### 5. 試料・情報の提供を取りやめる方法

ご自分の試料が研究の対象になると思われ、なおかつ研究には使用してほしくないとお考えになる方は、2022年10月30日までに下記の連絡先にご連絡いただくようお願いいたします。上記期間内にあなたからの申し出が無かった場合、本研究にご同意いただけたものと致します。また、同意を取り消した時点ですでに研究結果が論文などで公表されていた場合のように、解析結果を廃棄することができない場合があることをご了承ください。もちろんこのような場合でも、個人を特定できる情報が公表されることは一切ありません。

なお、研究への協力をされない場合も、ご本人が本院または検査のために通院・入院されている医療機関で受けられる診療への不利益等の影響は一切ありません。

(注) 研究同意後、死亡された方の場合には、3親等以内の親族による申し出により本研究への参加を取り消すことができます。

**【連絡先】**

研究実施責任者： 順天堂大学医学部血液内科 教授 小松則夫

ご連絡窓口： 順天堂大学医学部血液内科

〒113-8421 東京都文京区本郷 2-1-1

電話 03-3813-3111 (代表)